

瑞宝双光章受章

くおめでとうございます

平成25年度秋の叙勲で、杉野ノブコさん（下別府）が、瑞宝双光章を受章されました。この瑞宝双光章は、国家または公共に対し功労があり、公務等に永年従事し、功績を挙げた人を対象に贈られるものです。

杉野さんは、1981年に社会福祉法人を立ち上げ、特別擁護老人ホーム愛翠苑を開きました。88年からは施設長を務めており、高齢者福祉の発展に寄与する活動をされています。

今回の受章に、「高齢者のお世話が好きで、長くやってきただけです。特別なことはしていません。皆さんを代表していただいたと思っています。開設以来32年間に渡って嘱託医の上田哲二先生には大変お世話になりました。先生のご協力があったからこそ、ここまで努めることができました。感謝申し上げます」と喜びを話されました。



瑞宝単光章受章

くおめでとうございます

平成25年度秋の叙勲で、宮本正義さん（宇留津）が、瑞宝単光章を受章されました。この瑞宝単光章は、国家または公共に対し功労があり、公務等に永年従事し、功績を挙げた人を対象に贈られるものです。

宮本さんは、16歳で消防団に入団し、以来40年以上に渡って消防活動に従事。平成7年末まで築上町の消防団副団長を努め、消防行政の発展に寄与した功績が認められ、今回の受章となりました。

宮本さんは、「団員の皆さんには、厳しい訓練にもよくついてきてくれたと感謝しています。『するといったらする。間違ったことをするのは嫌』という強い信念を持ち、今まで活動してきました」と長い消防団生活を振り返りました。今回の受章に「みなさんのお陰です」と感慨深げに喜びを話されました。



平成25年度福岡県合併市町村シンポジウムが開催されました

11月15日、福岡市のレソラ天神で福岡県合併市町村シンポジウムが開催されました。第1部の傍士銑太氏による基調講演の後、第2部のパネルディスカッションでは新川町長がパネリストとして登壇。地域ブランドを活かした町づくりをテーマに合併後の成果や課題、今後の取り組みについて発表しました。



黒田サミットin中津市 開催！！

12月7日、中津市で黒田サミットin中津市が開催されました。開催に先立ち、黒田家16代当主黒田長高さんご夫妻と中津黒田顕彰会の皆さんが、官兵衛が陣を張った法然寺を訪問しました。中津サミットでは、女優の黒木瞳さんやNHK中村チーフディレクターのトークなどで盛り上がりしました。

翌8日は、視察ツアーを実施。黒田長高さんご夫妻、中津市長夫人、関係自治体（中津市福岡市姫路市宇佐市など）が築上町の城井ノ上城趾表門、菩提寺天徳寺を訪問し、鎮房公の墓前に手を合わせました。宇都宮武将隊は三丁弓の岩で待ちかまえ阻止しようとしたが、和睦し握手。400数十年ぶりの歴史的出来事でした。

